

## 1. UD合同点検

### 1 実施目的

ユニバーサルデザインのまちづくりに関心のある「おおたユニバーサルデザインのまちづくりパートナー」（以下、「UDパートナー」）の方々とともに、区立施設及び道路、公園の新設、改修等に伴いユニバーサルデザインの視点から点検を行います。いただいた意見を整備に活かしていくことで、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインのまちづくりを進めていきます。

### 2 点検箇所

番号	点検箇所	開催日	参加者
1	大田生活実習所改築及び仮称大田区萩中二丁目障害者福祉施設（図面）	令和4年4月26日（火）	10名
2	貴船堀公園	令和4年6月30日（木）	5名
3	主要第30号線道路整備工事	令和4年9月6日（火）	11名
4	新蒲田一丁目複合施設	令和4年10月4日（火）	28名
5	昭和島運動場トイレほか（図面）	令和4年11月15日（火）	20名
6	くすのき園及び南六郷福祉園	令和4年11月30日（水）	8名

## 2. おおたユニバーサルデザインのまちづくりパートナー会議

### 1 実施目的

UD合同点検でUDパートナーの方々からいただいた意見について、対応を検討し、会議の場で報告いたします。

### 2 UDパートナー会議報告案件

回	報告案件	開催形式
第1回 UDパートナー会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田園調布せせらぎ館</li> <li>・大田生活実習所及び仮称大田区萩中二丁目障害者福祉施設</li> <li>・平和の森公園駐車場</li> <li>・天空橋駅前交通広場</li> </ul>	書面
第2回 UDパートナー会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴船堀公園</li> </ul> ◎UDパートナー研修	対面 10月12日（水）実施
第3回 UDパートナー会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新蒲田一丁目複合施設</li> <li>・大田区立くすのき園及び大田区立南六郷福祉園</li> <li>・主要第30号線道路</li> <li>・昭和島運動場トイレほか</li> </ul>	対面 5年2月20日（月） 実施

## 3. 「心のバリアフリーハンドブック」の配付

### 1 実施目的

心のバリアフリーハンドブックを区立全小中学校の対象1学年に配付することで、児童・生徒の心のバリアをなくし、誰もが暮らしやすいまちを作り上げることを目的としています。

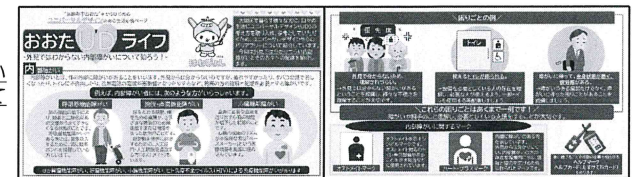
### 2 配付部数 8,537部

## 4. 「おおたUDライフ」の作成

### 1 実施目的

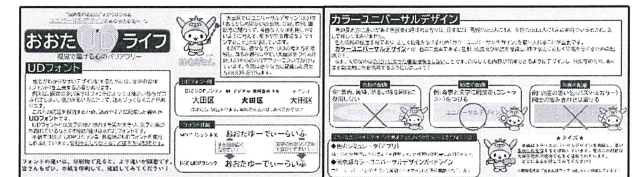
日々の生活にユニバーサルデザインを取り入れ、参考としていただくために、ユニバーサルデザインに関する知識や区内で行われているさまざまな取り組みなどをまとめて紹介しています。

外見ではわからない  
内部障がいについて  
知ろう！



### 2 作成内容

視覚で届ける心の  
バリアフリー



## 5. 総合的な学習の時間における障がい理解学習の支援

### 1 実施内容

区内の障がい関係団体が主体となり、区立小中学校を対象に実施している障がい理解学習について、実施希望調査の取りまとめ等の支援を行う。

### 2 実施団体

身体障がい理解 NPO法人 大身連  
知的障がい理解 大田区手をつなぐ育成会

### 3 実施実績

※学校の重複あり

	身体	知的
小学校	17校	10校
中学校	3校	0校

## 6. 心のバリアフリー研修

### 1 実施目的

障害者差別解消法や合理的配慮について、専門家からの講話を通じて、障がいや心のバリアフリーの理解を深め、参加した各職員がその後の円滑な窓口対応や施設の整備等の業務に活かすことを目的とする。

### 2 研修概要

(1) 日 時 令和4年10月12日(水) 14時45分から16時00分まで  
※UDパートナー研修と合同実施

(2) 対 象 ユニバーサルデザイン福祉のまちづくりを推進する部署  
(施設整備課・施設保全課・都市基盤管理課・福祉管理課)に転入した職員、新規採用職員及び受講を希望する職員

(3) 受講者数 28人

### 3 研修内容・講師

講義「障害者差別解消法の理解、合理的配慮の考え方について」  
講師：綿 祐二 氏(日本福祉大学福祉経営学部・教授  
社会福祉法人睦月会理事長)



綿氏による講義の様子

## 7. 福祉理解スキルアップ講座

### 1 実施目的

- (1) 障がい当事者及びその関係者の声を直接聞き、日常生活での社会的障壁(生きづらさ)を感じる場面や必要とされる合理的配慮について知ること、当事者(区民)の立場に立った窓口対応力(合理的配慮)の向上を図る。
- (2) 障害者差別解消法の趣旨、区職員に求められる役割等を学ぶ。

### 2 研修概要

(1) 日 時 令和4年11月2日(水) 9時00分から17時00分まで

(2) 対 象 区職員(全部署から募集)

(3) 受講者数 69人

### 3 研修内容・講師

- (1) 障がい当事者による講話  
講師：肢体障がい当事者、視覚障がい当事者
- (2) 講義「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」  
(グループワーク・事例検討・講評)  
講師：綿 祐二 氏(日本福祉大学福祉経営学部・教授  
社会福祉法人睦月会理事長)



グループワークの様子

## 8. 採用2年目研修

### 1 実施目的

公務を遂行するうえで必要な福祉の知識を習得させ、区民にとって最も身近な公務員としての役割を再認識させる。

### 2 研修概要

(1) 日 時 令和4年12月13日(火) 9時20分から17時00分まで

(2) 対 象 採用2年目職員

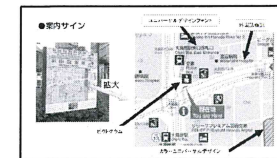
(3) 受講者数 164人

### 3 研修内容・講師

(1) 講義「大田区のユニバーサルデザインのまちづくり」  
講師：福祉管理課

(2) 講義「ともに生きる社会の実現に向けて」  
講師：宮澤 勇 氏(特定非営利活動法人 大身連 理事長)

(3) 障がい当事者による講話  
講師：聴覚障がい当事者・視覚障がい当事者・肢体障がい当事者



「大田区ユニバーサルデザインのまちづくり」講義資料から一部抜粋

## 9. 地域におけるユニバーサルデザイン実践講座

### 1 実施目的

民生委員児童委員を対象として障がい当事者等による講話、車いすや白杖などの障がい体験及び支援の体験を通して、障がいに対する理解を深め、ユニバーサルデザインの考え方を理解し、相互扶助、コミュニティづくりの大切さ等を学ぶとともに、地域のコミュニティの強化及びユニバーサルデザインの普及・啓発につなげる。

### 2 研修概要

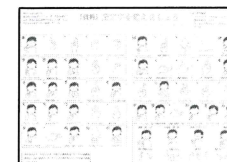
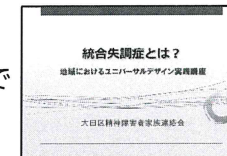
(1) 日 時 令和5年1月16日(月) 13時00分から16時30分まで

(2) 対 象 民生委員児童委員

(3) 受講者数 39人

### 3 研修内容・講師

障がい当事者とその家族による講話と障がい疑似体験  
講師：大田区手をつなぐ育成会、大田区精神障害者家族連絡会、  
聴覚障がい当事者、肢体障がい当事者、視覚障がい当事者



障がい当事者及びご家族による講話レジュメから一部抜粋  
(上：大田区精神障害者家族連絡会、下：聴覚障がい当事者)